

きいて・めもして・こたえよう

きんぎょの えさやり

なまえ _____

きくめあて 「かいすうと りょう」を おとさずに ききましょう。

1にち なんかい

1かいの りょう

きを つける こと

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) えさは、1にちに なんかい あげますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア ーかい

イ 2かい

ウ 3かい

(2) 1かいに あげる りょうは、どれくらいですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア スプーン はんぶん

イ スプーン 3ばい

ウ コップ ーぱい

(3) えさを あげすぎると、どう なりますか。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

きんぎょの えさやりの しかたを おしえます。

えさは、あさと ゆうがたの、1にち 2かい あげます。

1かいに あげる りょうは、スプーン はんぶんです。あげすぎると、みずが よごれて しまいます。

えさを あげたら、きんぎょが げんきに たべて いるか、よく みて あげましよう。

めものれい

あさ・ゆうがた 2かい

スプーン はんぶん

あげすぎ → みずが よごれる

こたえと かいせつ

(1) イ (2かい)

「あさと ゆうがたの、1にち 2かい あげます」と いって いました。

(2) ア

「1かいに あげる りょうは、スプーン はんぶんです」の ところです。

(3) みずが よごれる (よごれて しまう)

「あげすぎると、みずが よごれて しまいます」と いって いました。